



【3年生】卒業式（3月14日）を前にして！

いよいよ、3年生の皆さんが、田尻町立中学校を巣立っていく日が迫ってきました。皆さんは今、どのような気持ちで過ごしているのでしょうか？卒業後の進路が決まっている人もいますが、多くの皆さんは、12日（水）の大阪府公立高等学校一般選抜試験に向けて、最後の力を振り絞って頑張っていることでしょう。どうか、ここまで頑張ってきた自分の力を信じて、強い気持ちで試験に臨んでください。田尻中教職員と在校生の皆で、心から応援しています。素晴らしい春が、必ず皆さんの前に訪れます。

人の世に出逢いがあるから素晴らしく、別れがあるから美しい！

3月4日（火）に、体育館に全校生徒と教職員が集まって、生徒会主催で3年生を送る会が行われました。目的は、「全校生徒で3年の卒業を祝う。最後に学年を超えた交流で思い出を作ってもらおう！」でした。生徒会役員5名の司会進行のもとに、1年・2年・3年で作った縦割り班で、クイズ大会を実施しました。写真は、田尻中の「先生クイズ」と3年担任の「先生バトル」の様子です。盛り上がりしました。



そして、クイズ大会の後には、在校生から卒業生へ「手作りコサージュ（1年生制作）」と「手作りフォトフレーム（2年生制作）」がプレゼントされました。1・2年生の皆さん、ありがとうございました。



最後に、サプライズ企画として、3年生担任の先生に、各クラスの生徒から感謝の手紙を読み上げる場面がありました。心からの気持ちを伝える様子に、見ている全ての先生方が胸を熱くしました。改めて、「人の世に出逢いがあるから素晴らしく、別れがあるから美しい！」という言葉が噛みしめています。

田尻中学校の二人が快挙！

田尻中学校2年生の中菌優梨さんが、令和6年度大阪府児童・生徒防火図画で入選し、泉州南広域消防本部の年度代表防火図画ポスターに選ばれました。泉州地区の小中学校だけでなく、公共施設をはじめとする様々な場所に張り出され、防火への意識向上に活躍します。



続いて、田尻中学校3年生の下元菜夏さんが、第52回 JA 共済大阪府小・中学生書道コンクール条幅の部で大阪府知事賞にあたる金賞を受賞しました。2月14日に田尻町役場に表敬訪問し、山本副町長様に報告しました。これまで習って来たバレエで主役を任せられ、舞台上で演じる時の気持ちを込めて書いたそうです。なお、菜夏さんは、4月28日（月）に大阪万博会場で、書道パフォーマンスにも出場する予定です。



画数の多いこの課題をここまで重量感を持たせて書いたことに驚きを禁じえません。余白を意識しつつ、全体の構成も考え上げられました。永年のたゆまぬ練習が線の強さとなって現れています。（審査員より）

コンピュータークラブがエンゼル5歳児と交流！

コンピュータークラブ2年の中捨さん、1年の宮里さん、総谷さんが、エンゼル5歳児うみ組・やま組さんたちのために、絵本の読み聞かせやクイズ、パソコンゲームの紹介をしてくださいました。エンゼルの子どもたちは、とても喜んでくれました。



PTAより

（校長 池本 勝利）

今年度もPTA活動にご理解・ご協力ありがとうございました。PTA研修会や給食試食会など有意義な活動ができました。3月にはPTA新聞「泉風」を発行いたします。田尻町PTA広報「ふれあい」も合わせてご覧ください。来年度もよろしくお願いいたします。

学年諸費納入金の振替日について

今月の諸費振替日は、3/10（月）再振替日は、3/27（木）です。1・2年生の保護者の皆様、よろしくお願いいたします。

3月の予定

3/3（月）	【3年生】公立特別選抜合格発表
3/4（火）	3年生を送る会 5限まで
3/5（水）	【3年生】公立一般選抜 web 出願 ～7（金）まで
3/11（火）	【3年生】中学校最後の給食
3/12（水）	【3年生】公立一般選抜入試
3/13（木）	卒業式予行・準備
3/14（金）	第78回卒業証書授与式
3/18（火）	【1・2年生】期末懇談会 ～19（水）・21（金）3日間
3/20（木）	春分の日
3/21（金）	【3年生】公立一般選抜合格発表
3/24（月）	修了式
3/25（火）	春季休業開始
3/29（土）	田尻tryあんぐるハートフル事業 （小学校施設ペンキ塗り作業 10～12時）

来月以降の予定

4/4(金)	【1年生】入学式(9:00) 生徒会役員登校
4/8(火)	始業式
4/9(水)	離任式
4/10(木)	給食開始
4/14(月)	【1年生】部活動体験開始
4/15(火)	【3年生】内科検診
4/16(水)	【2年生】内科検診
4/17(木)	【3年生】全国学力テスト(国数理)【1年生】内科検診
4/18(金)	【3年生】校外学習(万博見学)
4/22(火)	家庭訪問(~25(金))
4/25(金)	PTA 新旧全委員会
5/1(木)	【1年生】宿泊学習(~2(金) 府立海洋センター)
5/9(金)	【2年生】校外学習(万博見学)
5/12(月)	園小中合同避難訓練
5/14(水)	検尿(~15(木))
5/15(木)	中間テスト 1週間前
5/17(土)	授業参観(2・3限) PTA 総会(4限)
5/19(月)	代休
5/22(木)	中間テスト(~23(金))
5/29(木)	眼科検診【2年生, 1・3年対象者】



改めて知る、自然の生命力

香川県の農村出身の私は、幼いころから田園風景に囲まれて育ちました。田んぼのあぜ道を自転車で駆けまわったり、収穫後の田んぼで野球やサッカーを楽しんだりしました。稲の切り株が残る田んぼでの球技は、ボールが不規則に跳ね返るので、いくら強く打っても(蹴っても)なかなか思うようにはいかなかったのを覚えています。

先日、久しぶりに実家に帰省しました。冬のこの時期、特に大きな農作業はないのですが、普段携わっている実弟に聞いたところ、畑の除草作業と用水路の清掃作業があるとのこと、さっそく手伝うことにしました。

軽トラックに熊手・鎌・スコップ・ちりとりなどの道具を積み、畑に向かいました。畑では、幼い頃に植えた栗の木が大きくなり、たくさんのイガ(栗の実を包んでいるトゲトゲのもの)や落ち葉が用水路を埋め尽くしていました。その下には、雨天時に流れ込んだ土砂が固まっています。春の田植えの時期になると、高台にあるため池の水がこの用水路を使って水田をうるおし、稲作を行うのです。この時期の用水路の清掃は重要な作業なのです。



さっそく作業に取り掛かりました。まずは、溝の落ち葉を数か所に固めます。熊手や鍬でかき集めていくのですが、順調に進んでいたその時、何かに引っかかり、いくら引っ張っても動かないのです。



近づいてよく見ると、落ち葉の下に長いカズラのツルが伸びているではありませんか。茎の太さは1センチほどもあります。元をたどると、畑の中に根を張り、知らず知らずのうちに溝の下を通過、あぜ道にまで伸びていました。私は、「しばらく生えてこないように根元から抜いておこう」とおもって抜こうとしました。しかし、なかなか抜けません。それどころか途中で切れるものもあるので、仕方なく、鎌を使って根元でツルを断ち、再び落ち葉を集めました。

「これは大変やな…△」作業をしているうちに、カズラの凄さを思い知らされました。カズラは途中で切られても、またそこからツルをのばしていきます。例え、根から抜いたと思っても、地中の深くまで根を張っている場合もあり、生きようとする生命力は相当のものです。

この畑は土の質が悪く、作物の栽培にはあまり適していません。しかし、定期的に草刈りをして燃やしておかないと、放っておくと夏にはジャングルになり、手が付けられなくなります。それだけ、雑草の生命力が強いのです。

農作物にとっては栄養の少ない土地でも、雑草にとっては無関係と言ってもいいほどです。誰も種をまいていないのに、風によって運ばれた種が根付き、誰も水を与えるわけでもないのに、降った雨で湯きをうるおし、茎をのばしていくのです。そして夏の猛暑にも、冬の極寒にも何も言わず耐えるのです。

このカズラ、実は田尻中学校にもあります。

体育館横の畑の外側に古いネットとフェンスがありますよね。

このフェンスをよく見ると、カズラのツルがフェンス一杯に伸びているのです。先日、植木屋さんが校内の木々を剪定して下さってだいぶさっぱりしたのですが、それでも、一部のカズラはフェンスに巻き付いて今も伸びようとしているのです。

私たち人間は、少しでもこの自然の生命力を見習いたいものです。4月号では、桜の花が散ったそのすぐあとから、半年以上をかけて翌年に咲くための準備をしていることに触れました。ここでも酷暑と極寒に耐え、気温の上昇を感じて一気に咲き出す自然の摂理のすごさが伺えます。

自然から学ばされるもの。それは、今暮らしている身の周りにもたくさんあるのだと思います。

(教頭 横井武志)

【古くから伝わる日本の農具】

今回登場したものをご紹介します



熊手(くまで)

落ち葉や草を集める



鍬(くわ)

田や畑を耕す・掘る



鎌(かま)

稲や草を刈り取る